

### 激論！ニッポンの平和

8月15日（終戦記念日）放映の、上記NHKスペシャルを  
ごらんになりましたか。日本人の平和観についての世論調査や  
市民の討論をベースに、20代から80代までの識者が日本の  
平和を考えるという番組でした。

驚いたのは、8月15日を知らない市民が33%もいたこと。  
太平洋戦争や広島、長崎への原爆投下についてマスメディアは  
毎年報道し、学校でも学んできたのではないのでしょうか。しか  
し、戦後68年たって、今や日本人の3人に1人が8月15日  
を知らないというのが現実です。

一方、尖閣諸島や竹島、北朝鮮のミサイル発射や核開発など  
の問題で、日本の平和が危ないと感じている国民が69%にの  
ぼり、日本の防衛力をもっと強化すべきだという声が急速に増えて  
います。2008年に防衛力強化を主張する人は14.1%でしたが、  
2012年には24.8%とわずか4年で2倍近くに増えて  
います。憲法9条が話題になると、「紛争の解決は外交で、  
というのはその通りだと思う。でも中国や北朝鮮に  
攻められたらどうするの。自分の家は自分で守らないと仕  
方がないでしょう」と多くの人が出ます。「それじゃ中国  
に負けないように日本も軍事力を増強し続けるわけ？」と  
言うと相手は黙り、議論はストップ。上記の番組で若手  
の論客、宇野常寛は「日本を守るために何をすべきか、  
保守の側ははっきりしています。軍事力を増大し、日米  
同盟を強化するという事です。それに対してリベラルの  
側からはポジティブな提案がない」と言っていました。



### 日本を守るためには、軍事力を増強し日米安保を強化する以外に道はないのでしょうか？

上記の番組に伊勢崎賢治氏（東京外国語大学教授）が出演して  
いました。氏は、1999年からシエラレオネで、2002年以降タリバン  
政権崩壊後のアフガニスタンで日本政府の代表として武装解除  
に取り組んだ人です。国連の「成功物語」として有名なこの平和  
維持軍で武装解除の中心にいたのが伊勢崎氏です。数年前伊勢  
崎氏の講演を聞いたことがあります。「私は軍隊は必要だと思っ  
ていたから改憲派だった。しかし平和維持軍の活動を通して、  
憲法九条は絶対になくしてはならないと思うに至った」と言  
われました。伊勢崎氏は書いています。「アフガニスタン人  
にとって日本のイメージは、世界屈指の経済的な超大国で、戦  
争はやらない唯一の国」というものだ。もちろんアフガニ  
スタン人の軍閥が憲法九条のことなんて知るはず



伊勢崎賢治さん

もない。しかし憲法九条の作りだした戦後日本の体臭という  
ものがある。九条のもとで暮らしてきたわれわれ日本人に好  
戦性がないことは、戦国の世をずっと生き抜いてきた彼らは  
敏感に感じとる。これは、日本が紛争問題に関与し、外交  
的にそれを解決する上で、他国には持ち得ない財産だとい  
える。そういう日本の特性のおかげで、僕らは他国には絶対  
できなかったことをアフガニスタンでできたのだ（『自衛隊  
の国際貢献は憲法九条で』かもがわ出版）。ここに日本の  
とるべき道のヒントがあります。



私たちの疑問に答え、「リベラルの側のポジティブな提案」  
が4月に発行された『憲法九条の軍事戦略』（松竹伸幸著、  
平凡社新書）です。

### 憲法九条の軍事戦略

著者は「はじめに」で、「九条の軍事戦略という言葉や概念  
自体が、九条の精神を汚すものとして目に映るかもしれ  
ない。だが私は、護憲派にも軍事戦略が必要だと考  
えるにいたった。国民の多数は、外交の大事さは百も承知  
しているが、軍事力について

も必要な場合があると認識している。そういう国民の目から見て、護憲派は軍事というものを全否定する勢力だと思われてしまっただけは、護憲の主張がひろがることも難しいように感じる。だからこそ、護憲の外交戦略とセットになるような軍事戦略を提示したい」とこの本を著した目的を書いています。

「第4章 九条の軍事戦略を語ろう」の中で、憲法九条のもとで日本が採用すべき軍事戦略として、①日本が侵略される有事を想定した「専守防衛」の戦略 ②侵略が予想されるような場合の「経済制裁」の戦略 ③諍い<sup>いさか</sup>を戦争に発展させないための、平時における「安全保障共有」戦略、について述べています。

①について、「専守防衛は三つの部分からなってきた。武力攻撃が発生した場合には日本が反撃に転じること、反撃の態様は相手の攻撃を排除するにとどめること、それを成し遂げるための必要最小限度の装備を保有すること」という政府見解を紹介し、「侵略には反撃するが過剰な反撃はしない。相手国に対する壊滅的打撃を想定する懲罰的抑止、従来型の抑止とは異なり、反撃は自衛の範囲に留める。しかし、そういう範囲であるとはいえ、侵略しても反撃にあつて成功しないことを相手国に分からせることによって侵略を食い止める」と専守防衛の基本にかえることを主張しています。

②の経済制裁については、「日本は紛争問題が起きた場合、外交交渉のために力を尽くしつつ、それが実らないときに自衛権を発動するわけであるが、それ以前の段階ではまず経済制裁を考慮すべきである」として、「失敗しない経済制裁の条件」をあげています。(日本の北朝鮮制裁についても言及されていますが、詳細は省きます)

③安全を共有する軍事戦略へ。「九条の軍事戦略の最後は、平時の戦略である。相手国からの侵略を受けるような事態になってしまうことは、たとえ自衛権を発動して防衛することができたとしても、実は軍事戦略が半分は失敗したことを意味する。自衛権を発動する事態にならないような平時の関係をつくりあげてこそ、成功する軍事戦略といえる」

中国が「勢力圏」の範囲を拡大し、軍事力を強化している東アジアにおいて、日本は具体的にどういう道をとるべきなのか、ぜひこの本をお読み下さい。(次号でこの点についての要約を掲載します)

## 催し物の案内

### ①映画「標的の村」(監督:三上智恵(琉球朝日放送アナウンサー))

と き: 9月7日(土)~13日(金) 11時10分~ \*10日(水)は休館です。

と ころ: 神戸アートビレッジセンター

鑑賞券: 1,700円(シニア1,000円、メール割引1,400円)

\*13:00~「クロワッサンで朝食を」を上映しています。

### ②憲法改正問題に関する「懇談会」

と き: 9月11日(水) 18:30~

と ころ: 婦人会館4階「もくれん」

情勢報告: 羽柴修弁護士 西神ニュータウン9条の会からの報告

### ③9条世界会議in関西

と き: 10月14日(月・祝) 10:00~16:30

と ころ: 大阪中央体育館(地下鉄中央線 朝潮橋下車すぐ)

参加協力券: 一般1,000円 大学・専門学校生500円 高校生以下無料

参加ご希望の方は白井までお申し込み下さい。参加協力券をお届けします。

主 催: 9条世界会議・関西2013実行委員会

## 今年も販売します

2014みんな・なかよし憲法9条カレンダー(写真:岩合光昭) 定価: 1,000円(税込み)

**第70回世話人会** と き: 2013年9月14日(第2土曜日)

と ころ: 岩岡連絡所多目的ホール(小)

「自民党憲法改正草案」(第4回)の学習をします。

憲法9条の会・岩岡7周年記念行事について検討します。どなたでもご参加下さい。

**憲法9条の会・岩岡** 連絡先(事務局) 白井篤子(967-275)